

第5学年 体育科

教科目標

- ① 活動を工夫して各種の運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、その特性に応じた基本的な技能を身に付け、体力を高めます。
- ② 協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を育てます。
- ③ 心の健康、けがの防止について理解できるようにし、身近な生活において健康で安全な生活を営む資質や能力を育てます。

学習計画

| 月 | 単元・題材名 | 時数 | 学 習 活 動 |
|---------------|------------|----|--|
| 4 | ○ 体ほぐしの運動 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 体の調子を整えたり、仲間と交流したりするための手軽な運動や规律的な運動をする。 ・ 一定の距離を全力で走ったり、仲間と助け合ってリレーをしたりする。 |
| | ○ 短距離走・リレー | 7 | |
| 5 | ○ 新体力テスト | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 新体力テストを行う。 ・ フォークダンスの練習を通して、友達とのきずなを深める。 |
| | ○ フォークダンス | 1 | |
| 6 | ○ マット運動 | 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な回転技や倒立技を安定して行うとともに、組み合わせることができるようにする。 ・ 上がり技、支持回転技、下り技の中から自分の能力に合った技に取り組み、それらの技が正確にできるとともに、上がり技、支持回転技、下り技を組み合わせで行う。 |
| | ○ 鉄棒運動 | 4 | |
| | ○ 保健・心の健康 | 4 | |
| 7 | ○ 水泳 | 11 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 互いに協力したり、プールのきまりや心得を守ったりして安全に水泳をする。 ・ 自己の能力に適した課題をもち、クロール及び平泳ぎの技能を身に付け、続けて長く泳ぐ。 |
| | ○ 表現運動 | 5 | |
| 9 | ○ 運動会練習 | 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分のイメージを生かした表現に取り組んだり、練習や発表の仕方を工夫したりする。 ・ 個人競技、団体競技の練習をする。 |
| | ○ 走りはばとび | 4 | |
| 10 | ○ 跳び箱運動 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・ かかえこみ跳び、台上前転、はね跳び等の技に取り組み、いろいろな高さや向きで跳び箱を安定した動作で跳び越したり、もう少しでできそうな技に挑戦したりする。 |
| 11 | ○ ハンドボール | 5 | |
| 12 | ○ ティーボール | 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・ めあてに応じたボール扱いをし、チームの作戦に応じた動きをする。 ・ 簡単な作戦をたて、ソフトボールをする。 |
| | ○ ソフトボール | 5 | |
| 1 | ○ 体力を高める運動 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自己の体力に関心を持ち、動きの必要性和行い方を知るとともに、自己に応じためあてを持つ。 ・ けがの防止について理解できるようにし、身近な生活において健康で安全な生活ができるようにする。 |
| | ○ けがの防止 | 4 | |
| 2 | ○ 表現運動 | 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・ いろいろな題材から表したいイメージをとらえ、表現する。 ・ 自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたり、ルールを工夫したりする。 |
| 3 | ○ サッカー | 6 | |
| 授 業 時 数 の 合 計 | | | 9 0 時 間 |

体育科の評価

| 観 点 | 評 価 基 準 | 評 価 方 法 |
|-------------------|--|--|
| 運動への関心・意欲・態度 | 運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、進んで運動に取り組むとともに、協力、公正などの態度を身に付け、健康、安全に留意しようとするかどうかという観点からみます。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習態度 ・ 発表会 ・ 記録会 ・ 学習カード ・ 運動会 ・ ゲーム など総合的に評価します。 |
| 運動や健康安全についての思考・判断 | 自己の能力に適した課題の解決の仕方や運動の取り組み方を工夫しているかどうかという観点からみます。また、心の健康やけがの防止について、課題の解決をめざして実践的に考え、判断し、それを表しているかどうかという観点からみます。 | |
| 運動の技能 | 運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けているかどうかという観点からみます。 | |
| 健康・安全についての知識・理解 | 心の健康およびけががお原因とその防止について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けているかどうかという観点から見ます。 | |